

平成27年8月31日

グループホーム・赤とんぼ  
管理者 桑田 靖昭



27年度・目標達成計画について

第三者評価結果	次のステップに向けて期待したい内容	ステップのための目標達成計画
理念	職員の理念理解が不十分	人格と尊厳の認知について、常日頃、優しく共感をもって接する事と昼休みに会話していますが、例えば、着脱に時間を要する人に対して、能力にあわせて、時間をかけて支援するようにと。 この達成計画について、文章で配布し、内容を深めてゆきます。
虐待の防止 権利擁護	管理者ばかり研修するのではなく、職員に研修させてほしい。	半ば強制的に研修参加を促します。 特に常勤者を中心として。
自立支援に関する、 介護計画を職員と 共に行う事	相談をされているが、より深めてほしい。	特に重症の人には、相談をしていますが、比較的自立に近い人にも、課題を考えて、計画書作成してゆきます。
楽しむ食事	買い物は職員が行っているが、利用者と一緒に買って買い物する中で、食べたいものや献立を工夫すること。	これは大切なことであり、特に歩行出来る人と共に買い物をしてゆく。 最低、週1回を目指す。 但し、夏と冬は、行わない。